### 状況 「今日は何日ですか」とアメリカに住むサムとイギリスに住むエミリーに質問します。

Taro: What's the date today?

太郎: 今日は何日ですか。

Sam: July fourth.

サム: 7月4日。①《米》7月→4日の順

Emily: The fourth of July.

エミリー: 7月

エミリー: 7月4日。②《英》<mark>4日→7月</mark>の順

①アメリカでは「月→日」の順で言います。the をつけません。「日」は序数を使います。

②イギリス連邦 (イギリス、オーストラリアなど)・ヨーロッパでは「the 日 of 月」の順で言います。

◆ 日付の言い方 ○番目の日と考え、数字(one, two …)ではなく、序数(first, second …)を使う。

#### ■《月の名前》

		発音	語源(ローマ神話の神々、ローマ皇帝)
l 月	January	ヂャァニュエゥリィ dʒænjuèri	ヤヌス (Janus)
2月	February	フェビュエゥリィ fébjuèri	フェブルウス (Februus)
3月	March	マァーァチ má:rt∫	マルス (Mars)
4月	April	エィプリイル éiprəl	アプロディーテー (別名 Apru)
5月	May	メエィ méi	マイア (Maia)
6月	June	ヂュゥーン dgu:n	ユノ(Juno)
7月	July	ヂュラァィ dʒulái	ローマ皇帝ユリウス・カエサル (Julius Caesar)
8月	August	オーガァストゥ óːgəst	ローマ皇帝アウグストゥス (Augustus)
9月	September	セェプテェムバァァ septémbər	ラテン語「7番目の」septem
10月	October	オクトォゥバァァ αktóubər	ラテン語「8番目の」octo
11月	November	ノォゥヴェムバァァ nouvémbər	ラテン語「9番目の」novem
12月	December	ディセェムバアァ disémbər	ラテン語「10番目の」decem

- ◆ 月の名前の由来 September「9月」の septem は「7番目の」です。2つずつずれているのは I月と2月が後から追加されたからです。※参考記事:https://nzlife.net/archives/11136
- ◆ 序数の使い方 通常は「the+序数」(the first, the second …)で用いる。
  - 例) the Second World War [ざァ セ<u>ェ</u>カァント・ゥ ワァ~ァルト・ゥ ウォー] (第二次次世界大戦)
  - ① アメリカの日付の言い方で the を使わないのは例外的。
  - ② your first visit to Japan 「あなたの初めての日本訪問」のように、所有格+序数もある。
  - 例)Is this your first visit to Japan? (日本に来られたのは初めてですか。)
    This is my second visit to the States. (私が合衆国に来たのは2回目です。)
- ◆ <u>序数の略字の書き方</u> **数字に th をつける** ただし、first, second, third は lst, 2nd, 3rd → lst, 2nd, 3rd, 2lst, 22nd, 23rd, 3lst。

# 状況**②「誕生日はいつですか**」とアメリカに住むサムとイギリスに住むエミリーに質問します。

Taro: When is your birthday?

Sam: December twenty-first.

Emily: The fifth of April.

■ 《日付》【序数】「~番目の…」を使う



太郎: 誕生日はいつですか?

サム: 12月21日。《米》12月→21日の順

0	2	<b>①</b> 数	❷ ~番目の…、~日	●【数詞】発音	②【序数】発音
1	st	one	first	ワぁン w ʎ n	ファ〜ァストゥ f á ː r s t
2	2 <sup>nd</sup>	two	second	トゥー tú:	セェカァンドゥ sékənd
3	3 <sup>rd</sup>	three	third	すゥリィー θ rí:	さァ〜ァドゥ θ áːrd
4	4 <sup>th</sup>	four	fourth	フォーァ f ó ː r	フォーァす f óːr θ
5	5 <sup>th</sup>	five	fifth	ファィヴ fáiv	フィフす fífθ
6	6 <sup>th</sup>	six	sixth	スィクス síks	スィクスす síksθ
7	<b>7</b> <sup>th</sup>	seven	seventh	セェヴン sévən	セェヴンす sévənθ
8	8 <sup>th</sup>	eight	eighth	エイトゥ éit	エィす éitθ
9	<b>9</b> <sup>th</sup>	nine	ninth	ナァィン náin	ナァィンす náinθ
10	I O <sup>th</sup>	ten	tenth	テェン tén	テェンす ténθ
11	I I <sup>th</sup>	eleven	eleventh	イレェヴン ilévən	イレェヴンす ilévənθ
12	I 2 <sup>th</sup>	twelve	twelfth	トゥウェルヴ t w é l v	トゥウェルヴす t w é l v θ
13	I 3 <sup>th</sup>	thirteen	thirteenth	サァ〜ァティーン θ à ː r t í ː n	サァ〜ァティーンす θ à ː r t í ː n θ
14	I 4 <sup>th</sup>	fourteen	fourteenth	フォーァティーン fòːrtíːn	フォーァティーンす f ò:r t í:n θ
15	I 5 <sup>th</sup>	fifteen	fifteenth	フィフティーン fìftíːn	フィフティーンす fìftí: n θ
16	I 6 <sup>th</sup>	sixteen	sixteenth	スィクスティーン sìkstí:n	スィクスティーンす sìkstíːnθ
17	I 7 <sup>th</sup>	seventeen	seventeenth	セェヴンティーン sèvəntíːn	セェヴンティーンす sèvəntíːnθ
18	I8 <sup>th</sup>	eighteen	eighteenth	ェィティーン èitíːn	ェィティーンす èitíːnθ
19	19 <sup>th</sup>	nineteen	nineteenth	ナァィンティーン nàintí:n	ナァィンティーンす nàintíːnθ
20	20 <sup>th</sup>	twenty	twentieth	トゥウェンティ twénti	トゥウェンティェす twentia0
21	2 I st	twenty-one	twenty-first	トゥウェンティ ワぁン twentiwhn	トゥウェンティ ファ〜ァストゥ twentifi:rst
22	22 <sup>nd</sup>	twenty-two	twenty-second	トゥウェンティトゥー twentitú:	トゥウェンティ セェカァンドゥ twentisekand
23	23 <sup>rd</sup>	twenty-three	twenty-third	トゥウェンティ すゥリィー twenti θ ríː	トゥウェンティ さァ~ァドゥ twenti θ áːrd
24	24 <sup>th</sup>	twenty-four	twenty-fourth	トゥウェンティ フォーァ twenti fóːr	トゥウェンティ フォーァす twentifó∶rθ
25	25 <sup>th</sup>	twenty-five	twenty- <mark>fif</mark> th	トゥウェンティ ファィヴ twentifáiv	トゥウェンティ フィフす twenti fif θ
26	26 <sup>th</sup>	twenty-six	twenty-sixth	トゥウェンティ スィクス twentisíks	トゥウェンティ スィクスす twentisiks0
27	27 <sup>th</sup>	twenty-seven	twenty-seventh	トゥウェンティ セェヴン twentisevən	トゥウェンティ セェヴンす twentisevənθ
28	28 <sup>th</sup>	twenty-eight	twenty-eighth	トゥウェンティ エィトゥ twenti eit	トゥウェンティ エィす twentieitθ
29	29 <sup>th</sup>	twenty-nine	twenty-ninth	トゥウェンティ ナァィン twénti náin	トゥウェンティ ナァィンす twénti náinθ
30	$30^{th}$	thirty	thirtieth	サァ〜ァティ θ ớːrti	サァ〜ァティェす θ ð ː r t i ə θ
31	3 I st	thirty-one	thirty- <mark>first</mark>	サァ〜ァティ ワぁン θ á ː r t i w í n	サァ〜ァティ ファ〜ァストゥ θ á : r t i f á : r s t

### ■ 会話を参考に、空欄に誕生日を英語で書きましょう。身近な人にインタビューして書きましょう。

Taro: When is your birthday?

太郎: 誕生日はいつですか?

Sam: December twenty-first.

サム: 12月21日。

Sam	12/21	December	twenty-first
You			

```
10月 October
  January
            4月 April 7月
                         July
l 月
   February 5月
               May
                         August
                                    II月 November
2月
                     8月
   March
3月
            6月
                June
                     9月
                         September
                                    12月 December
```

11 eleventh 21 twenty-first 31 thirty-first first second 12 twelfth 22 twenty-second 2 third thirteenth 23 twenty-third 3 13 fourth 14 fourteenth 24 twenty-fourth 4 fifth fifteenth 25 twenty-fifth 15 5 sixth 16 sixteenth 26 twenty-sixth seventh 17 seventeenth 27 twenty-seventh 7 28 twenty-eighth eighth 18 eighteenth 8 ninth nineteenth 29 twenty-ninth 9 20 twentieth 30 thirtieth 10 tenth

## ♦ 数字と序数の違い(書くときの注意点)

① five  $\[ \]$  twelve  $\[ o \]$  ve  $\[ \]$  fifth, twenty-fifth, twelfth

② eightのtが不要 eighth, twenty-eighth

③ **nine の e が不要 nin**th, twenty-**nin**th

4 -y  $\rightarrow$  -ieth twentieth, thirtieth

#### ■ 【数】 21~99 で、2 語以上になる場合にハイフン(-) をつける。

ı	one	ワぁン w ʎ n	16	sixteen	スィクスティーン sìkstí: n
2	two	トゥー tú:	17	seventeen	セェヴンティーン sèvəntí:n
3	three	すゥリィー θ rí:	18	eighteen	ェィティーン èití:n
4	four	フォーァ f ó ː r	19	nineteen	ナァインティーン nàintí:n
5	five	ファィヴ fáiv	20	twenty	トゥウェンティ twénti
6	six	スィクス siks	21	twenty-one	トゥウェンティ ワぁン twénti wán
7	seven	セェヴン sévən	22	twenty-two	トゥウェンティ トゥー twénti tú:
8	eight	エイトゥ éit	23	twenty-three	トゥウェンティ すゥリィー twénti θrí:
9	nine	ナァィン náin	24	twenty-four	トゥウェンティ フォーァ twénti fó:r
10	ten	テェン tén	25	twenty-five	トゥウェンティ ファィヴ twénti fáiv
11	eleven	イレェヴン ilévən	26	twenty-six	トゥウェンティ スィクス twénti síks
12	twelve	トゥウェルヴ twélv	27	twenty-seven	トゥウェンティ セェヴン twénti sévən
13	thirteen	サァ〜ァティーン θ ð ː r t í ː n	28	twenty-eight	トゥウェンティ エイトゥ twéntiéit
14	fourteen	フォーァティーン fòːrtíːn	29	twenty-nine	トゥウェンティ ナアィン twénti náin
15	fifteen	フィフティーン fìftí:n	30	thirty	サァ〜ァティ θ ớ ː r t i
40	forty	フォーァティ f óːrti	100	one hundred	d(百)[hándrəd]
50	fifty	フィフティ fífti	1,000	one thousar	nd (千) [ðáuzənd]
60	sixty	スィクスティ siksti	10,00	00 ten thousan	ıd(I 万)
70	seventy	セェヴンティ sévənti	100,0		d thousand(10万)
80	eighty	エィティ éiti	1,000	0,000 one million (	IOO万) [míljən]
90	ninety	ナァィンティ náinti	1,000	0,000,000 one billion(	ビィリィャン IO 億)[bíljən]

### ☆English Culture I 大きな数字の読み方

① hundred、thousand、million は複数形にしない(s は不要)
200 (two hundred)、3,000 (three thousand)、4,000,000 (four million)

② 日本語は4桁、英語は3桁ごとにコンマ(,)で区切る。

I 万 (ten thousand) 以上 IOO万 (one million) 未満が日本語話者には難しい。練習が必要!

日本語	数字	③下線部の数字を言い、直後の百、千、万の単位を言う	日本語で直訳
さんぜん三千	<u>3</u> ,000	three thousand	th th 三、千
いちまん 一万	10,000	テェン さァゥザァンドゥ <u>ten</u> thousand	じゅう せん 十、千
にまんさんぜん 二万三千	23,000	twenty-three thousand	にじゅうさん せん 二十三、千
じゅうにまんさんぜん 十二万三千	123,000	one hundred [and] twenty-three thousand	ひゃくにじゅうさんせん百二十三、千

#### ☆English Culture 2 日付を書く順番に注意!

《日》日本、《米》アメリカ、《英・欧》イギリス・ヨーロッパではそれぞれ日付を書く順番が異なります。 日本は「年/月/日」の順ですが、海外では順番が異なるので注意しましょう。

例) 2023/12/31 の場合

	月日の順(アルファベットで)	数字で	年月日の順	数字で	年の 20 を省略
《日》	12月31日	12/31	年/月/日	2023/12/31	23/12/31
《米》	December thirty-first	12/31	月/日/年	12/31/2023	12/31/23
《英·欧》	the thirty-first of December	31/12	日/月/年	31/12/2023	31/12/23

◆ 【余談その1】イギリスやヨーロッパからの輸入食品の製造月日に注意しましょう!
例えば、イタリアのオリーブオイルの瓶の裏を見てみましょう。

製造年月日(FAB)「15/12/23」と書いてありました。

2015年12月23日ではありません!

イタリアは「日/月/年」の順になりますので、2026/12/15です。

「FAB 15/12/23 VAL 15/12/26」と書いてあった場合、

「製造年月日 2023/12/15 消費期限 2026/12/15」です。



#### ◆ 【余談その2】アメリカだけが「2023 年の最後の日は 123123!」



数を数えるのが好きな、セサミストリートのキャラクター「カウント伯爵」が「2023 年の最後の日は 123123 だ」と歓ぶ写真が Facebook に投稿されていました。2023 年の最後の日は 2023/12/31 ですが、

アメリカの表記で年号の 20 を省略すると 12/31/23 (表の中段右端) となり、 スラッシュを取ると 123123 になります。

123123の数字の並びがそろっていて面白いのでカウント伯爵は歓んでいたのでした。

Facebook のコメント欄に「31/12/2023 where I live.」(和訳:私の住んでいるところでは 31/12/2023)と書いている人がいました。2023/12/31 は、年号の 20 を省略すると、日本では 23/12/31、イギリス連邦やヨーロッパでは 31/12/23(表の下段右端)となり、スラッシュを取ると 231231と311223です。アメリカだけ123123だったのですね。

※参考: https://www.facebook.com/mixmaine/photos/a.10152423276282704/10160914300762704/

写真: Wikimedia Commons, the free media repository

#### 状況3 「今日は何曜日ですか」とサムに質問します。

Taro: What day is (it) today?

**2** ×

太郎: 今日は何曜日ですか?



サム: 木曜日。

Sam: (It's) Thursday.

■ 《曜日》英語では日曜日から始まる。



日曜日	Sunday	サぁンデェィ shndei
月曜日	Monday	マぁンデェィ mʎndei
火曜日	Tuesday	テューズデェィ tjúːzdei
水曜日	Wednesday	ウェンズデェィ wénzdei
木曜日	Thursday	サァ〜ァズデェィ θ á ː r z d e i
金曜日	Friday	フゥラアィデェィ fráidei
土曜日	Saturday	サァタァァデェィ sætərdèi

■ **《季節》**「秋」は、アメリカが fall、イギリスが autumn。言い方が異なる。



冬	winter	ウィンタァァ wíntər
春	spring	スプゥリィング sprin
夏	summer	サぁマァァ sámər
秋	fall	フォール f óːl
	autumn	オータァム う:təm

☆English Culture 3 アメリカ英語と日本語の違い「曜日」「季節」

◆ 曜日を言う順番:アメリカは「日曜」から日本は「月曜」から言う

《米》日曜から:Sunday/Monday/Tuesday/Wednesday/Thursday/Friday/Saturday

《日》月曜から:月火水木金土日[げつ か すい もく きん どう にち]

◆ 季節を言う順番:アメリカは「冬」から日本は「春」から言う

《日》春から:春夏秋冬[しゅんか しゅうとう][はる なつ あき ふゆ]

☆**English Culture 4** 歌 Sunday, Monday, Tuesday



Sunday, Monday, Tuesday 日曜日, 月曜日, 火曜日 Wednesday, Thursday 水曜日, 木曜日 Thursday, Friday, Saturday 木曜日, 金曜日, 土曜日 Sunday comes again. 日曜日が再びやってくる